

# Die (友情) Freundschaft

事務局：  
〒010-1632 秋田市新屋大川町 12-3  
秋田公立美術大学 野村研究室内  
<http://www.jdg-akita.org>  
(018)888-8110  
nomura@akibi.ac.jp

## パッサウの友人との出会い

昨年(2019年)10月、秋田市パッサウ市姉妹都市提携35周年式典に参加するために6度目のパッサウ訪問をする事が出来ました。

私が初めてのパッサウ市訪問のきっかけと成ったのは、高清水小学校がインシュタット小学校との姉妹校提携調印式に息子がそのメンバーの一員となり参加することが発端でありました。1990年11月1日14時成田発 JL407、機内には高清水小学校の大森校長先生を団長に4年生～6年生11名、関係者・保護者を含めて一行26名がこれから向かうドイツ・パッサウ市へと遠く彼の地に心はずませフランクフルト・ロンドン〔2泊〕・ミュンヘン〔1泊〕を経由しパッサウ市へと旅立ちました(写真1.～写真3.)。

11月4日午後パッサウ市に到着、直ちにそれぞれがホームステイ先に、私たち親子は(これから30年間に渡りお付き合いする事になる)Karl Synek und Susanne ご夫婦と娘のMaria(10歳)、息子のStefan(8歳)4人家族に三日間お世話になることになりました(写真4.)。

パッサウ市滞在中に私の人生感において大きく影響を得る事となった人々との出会いがありました。その人々はホームステイ先の財務官であるカール・ズィネック氏、とジャーナリストのロナルド・ツィーグラール氏そしてインシュタット小学校のイングリット・ラムペルスドルファー校長先生でした。私は息子の保護者として、それよりも観光気分ありあり！



Rektorin Ingrid Lampelsdorfer und Schuldirektor Kazumi Ohmori besiegelten die Partnerschaft assistiert von Josef Lechner (links) und Hikoya Hori (rechts). (Roieder)

写真1. 高清水・インシュタット小学校姉妹校提携式  
パッサウ新報(1990年11月8日付)より



理事 川村 誠

時代は1989年東ドイツのベルリンの壁が崩壊し東西ドイツが民族統一になって1年目、東ドイツの経済、市民生活について、又あらゆる世界で内紛問題等々、私が知らない多くの事を学ぶ機会を得る事が出来ました。何故子供たちの交流が必要かについてツィーグラール氏が力強く語り、東西ドイツ統一後の政治・経済の問題についてはズィネック氏が切実に語り、校長先生は子供達の教育の大切さについても物静かに語られました。それぞれが素晴らしい哲学を持ち3名との出会いで私の心の中では自分は微力ながら何が出来るかを考えるようになりました。

それ以降、青少年スポーツ交流時には出来るだけホストファミリーを引き受けるように努め、秋田日独協会に入会し会員の方々から沢山の事を学ばせて頂きました。

2002年の夏には、息子とお世話になったホストファミリーのズィネック夫婦と娘さんのマリアが青少年スポーツ交流団で来秋、ともに時間を掛け、あらゆることを話し合い、理解を深め、絆を深める事ができました。私たちは、娘のマリアに「秋田のパパ、ママ」と言わせ、この時点で秋田のファミリー・パッサウのファミリーは、言葉は完全に通じませんが心はお互いを尊敬し永遠の友としての確信が築かれました。



写真2. 高清水・インシュタット小学校姉妹校提携証



写真 3. インシュタット小学校にて



写真 4. Synek ご家族と（1990年11月）

2年後の2004年には、息子のシュテファンが青少年スポーツ交流団で来秋、ズィネックファミリー全員が秋田での生活を体験、そこで残されたのは川村家の奥方だけがパッサウ市訪問がまだ実現なし！

2006年の10月、佐竹前市長一行がパッサウ市訪問することになり私達夫婦もその訪問団に参加することになりました。私にとっては3度目の訪独、妻は初めての海外旅行、楽しみにしていたズィネック家の皆さんとの再会が実現と姉妹校調印式以来のインシュタット小学校の訪問、私達にとってはとても実りの多い旅となりました（写真5.）。



写真 5. 2006年10月訪問団と

この旅でまた素晴らしい出会いがありました。通訳と案内役をしてくださった独日副会長のFrau Yoriko Czernyさん、歓迎パーティーで旦那さんと娘さんが私達と同じテーブルで飲食を伴にし、それがご縁で私の従兄弟で子供和楽器の指導者であり尺八演奏家の鈴木道雄（鈴秋）氏を紹介する機会を得て、その後パッサウ市での演奏会が実現し、又こども和楽器演奏会も開催することができました。

秋田日独協会が真摯に姉妹都市活動に取り組んでいる事が顕著に表れたのは、東日本大震災のときパッサウ市からの義援金が送られてきた事であり、また、パッサウ市が大洪水に遭ったときには、秋田日独協会の会員の方々が真夏の炎天下、街頭募金活動を熱心に行い、義援金を送る事ができた事はまさに姉妹都市交流提携の理念にかなった行動であったと思います。

東日本大震災の2日後に私の家にもSynekファミリーから電話があり「放射能が危ないからすぐ日本を離れパッサウに来て一緒に暮らそう」とあたたかいお言葉を頂きました。いかに普段からのお付き合いが大事か、私は心からの感謝のことばでお礼を言いました。すぐに私は手紙を書き、お礼と日本の現状と秋田の状況を連絡しましたら、すぐに返事があり、「海の魚は食べるな」と。---今思うと彼らはいかに放射能に敏感であるかと言うことを知る事になりました。

私の家族がパッサウのことをいつも話題にし、懐かしくもあり楽しくもあるのは、その原点は、渋谷義博氏のおかげであります。高清水小学校がパッサウ市訪問時からご指導とお導き頂き、秋田日独協会・パッサウ独日協会の架け橋になって頂き、ドイツ語はまったく分からなかった私がたどたどしいドイツ語で手紙を書けるようになり、何とかコミュニケーションがとれるようになるまでご指導をいただき心から感謝しております。

昨年、パッサウ独日協会会長を勇退されましたFrau Sibylle Rauscher 女史には長年に渡りご苦勞をお掛けし、お会いした時にはいつもそっとお声を掛けていただき、勞をねぎらってくださいました。心に深く刻まれるお言葉でした。

このたび6度目のパッサウ市訪問で大感激したことがありました。

その1は、市庁舎での歓迎会でロナルド・ツィーグラ氏夫妻とお会いし1990年に初めてお会いして話したことを聞いてみましましたところ、内容までしっかり覚えていて今でも私と話したことも分かっていました。さすが強い信念と哲学をもっている。

その2は、インシュタット小学校訪問時のこと、加

賀屋誠治氏・小木曾あつみさん・小野美穂さんと小学生二人の息子さん・美大の堀江侑加さん・野添静さん・川村誠・通訳の千里さん9人の訪問予定でしたが、ミュンヘンから駆けつけた Frau Freudling さん（姉妹校提携時のホストファミリー）・ズィネック氏が参加、訪問式典が始まろうとした時、突然前校長のイングリット・ランペルスドルファー女史の訪問、私と加賀屋氏は大興奮、なんと29年振りの再会、茶話会の会場では29年前のお話をしたら全て理解されていて今でもその考え方は変わらずにまるで昨日の様な感覚にタイムスリップ、このたびのPASSAU訪問で強く感じた事は、信頼とは、続けることの尊さ、継続は力なり。PASSAU市民の皆さんの心からのおもてなしに感謝と千里さんの素晴らしい心遣い有難う御座いました。（写真6.～写真8.）

秋田日独協会に入会して初めての総会に参加したとき〔故〕高田景次氏との出会い、まさにジェントルマン、2度目のPASSAU市訪問時の市庁舎でのスピーチ、今でも深く心に残る素晴らしい語り方でPASSAU市民が涙して拍手が止まない光景は私の心をゆさぶり、その後の人生観で少しでも高田先生の考えに近づきたい、人としての行き方を強く学ばせていただきました。秋田日独協会会員としての原点はここから始まったと思っております。

PASSAU市民との交流で数多くの人々との出会いがありました。紙面に載せられないほど多くの人に親切にして頂きました。「一期一会」これからも人との出会いを大切に、人生を過ごして生きたいと思います。感謝、感謝！！

### <参考記事>

以下の記事は、「PASSAU新報(1990年11月8日付)」の一部を抜粋し翻訳したものです。

### 児童そして小学校が友好提携

すでに日曜日の夜以来、北日本の姉妹都市秋田から高清水小学校の生徒、親、そして先生の26名が三河川の街に滞在している。市役所大ホールでの歓迎式の際、副市長のゼップ・エダーは、子供や若者同士が交流を図ることは姉妹都市関係の活発化には特に大事であり、彼らは未来に向けて両市間の民族理解と友好関係の担い手であると強調した。

「旭北小学校とノイシュティフト小学校に続いて今回インシュタット小学校と秋田の高清水小学校が

固い絆に結ばれたことを市は誇りに思う」とゼップ・エダーは述べた。イングリット・ランペルスドルファー校長と大森和美校長が体育館で今晚調印を行う。大森校長はとりわけ温かいもてなしとホスト先での格別の親切に感謝した。PASSAU訪問記念に校長先生は、エダー副市長に、両市がこれから益々強い絆で結ばれることを象徴する秋田杉で出来たすばらしい細工の扇を手渡した。（ツィーグラール記）



Die Aula der Innstadt-Grundschule hatte Rektorin Sigrid Koller (2. v. l.) mit ihrem Team in einen Begrüßungs-Bahnhof verwandelt. Die Pionierleistung von Ingrid Lampelsdorfer (vo. 2. v. l.), die 1990 die Partnerschaft mit der Takashimizu-Grundschule in Akita begonnen hat, würdigten unter anderem Seiji Kagaya (vo. v. l.) und Makoto Kawamura. - Fotos: Schlegel

写真6. インシュタット小学校訪問の様子(1)



Unter der Regie von Lehrerin Evi Feuerer begrüßten die Schüler ihre Gäste mit einem „Musik-Konichiwa“.

写真7. インシュタット小学校訪問の様子(2)



Andächtig lauschten alle dem Akkordeon-Duo; das Instrument ist weit verbreitet in der Innstadt-Schule.

写真8. インシュタット小学校訪問の様子(3)  
(PASSAU新報 2019年10月24日付より)

## 《令和2(2020)年新年祝賀会・講演会》

2020年1月25日(土)17時から新年祝賀会がビアレストラン「プラッツ」で開催されました(参加者25名)。今回の講演会は、会員の松岡内科クリニック院長松岡一志氏に講師をお願いしました。

テーマ「ドイツの思い出」と題して、これまでのドイツとの関わりを語っていただきました。ドイツ留学時代の思い出、お仕事で訪独した時の思い出、そして、秋田のご自宅でドイツ人をホームステイ受け入れた時のお話を中心に、たくさんのお写真を使ってドイツとの繋がりをお話しくださいました。



## 《新会員紹介》

秋田公立美術大学の新生3名が、今年5月から新会員になりました。今後の活躍を期待し、簡単な抱負やメッセージをもらいましたので、ご紹介します。

(学生会員) 高田 優一郎

2016年に秋田で実施したパッサウ市青少年スポーツ交流団との交流行事に参加させていただき、ドイツへの興味を持ち入会しました。好きなスポーツはテニスと卓球で、オムライスが大好きです。最近は建築とドラムにハマっています。面白いことが大好きです。よろしくお願い致します。

(学生会員) ファネス 佳乃(ヨシノ) アシュリー

異国の文化や土地を知るには、自分一人で調べるには限界があると思います。実際に現地を訪問し様々な体験

ができる機会があれば別ですが、未知の地域の文化・芸術や生活等について詳しく知るためにはコミュニティが大切だと考えました。ドイツをよく知る人達と関わり、交流をすることで、広い世界を知ることができると思います。

(学生会員) 山田 汐音(シオネ)

ドイツは知り合いの人が留学に行ったのがきっかけで興味を持ちました。ドイツの文化(誕生パーティーは本人が準備するなど)や芸術、作家が好きです。ドイツ国民は、とても真摯的という印象があります。ドイツに関する知識は、まだ浅いですが、大変に興味があります。よろしくお願いいたします。

## 《令和2(2020)年度の予定》

2020年8月	会報(Nr.13)発行
2020年8月	創立50周年誌発行準備スタート
2020年9月12日	令和2(2020)年度定時総会開催(アキタパークホテル)
2020年11月中旬	「秋田国際フェスタ」(アルヴェ)参加
2020年11月下旬	「秋田市-パッサウ市姉妹都市交流行事」(予定)
2021年2月上旬	新年祝賀会の開催
2021年2月	会報(Nr.14)発行

ドイツ語で格言・諺: **Die Freude und das Lächeln sind der Sommer des Lebens.**

- Jean Paul, Deutscher Dichter (1763-1825) -

喜びと笑顔は人生の夏だ

## 《編集後記》

今年は大学生の若い会員も増えました。コロナ渦で思うような活動ができない状況ですが、会員になったことを誇れる活動をしていきたいと思えます。再来年は日独協会創立50周年、節目の年に向けて盛り上がっていきましょう。

会員の皆さんからの寄稿やメッセージ、そして、ドイツに関する話題などを広く募集します。送り先は、表紙の事務局の住所へ、または、メールにてお送りください。

法人会員 (株)秋田魁新報社様 (株)JTB東北秋田支店様  
(株)東北iツアーズ様 (株)日本旅行東北秋田支店様 セカイセールスコンサルティング様